

基礎研修Ⅰ		[A] ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	提出方法
課題名称	内 容		締切日・方法
■ [A1] 事前課題1	「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を読み、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについて、別紙の原稿用紙をお使いになるか、Word等で800字程度にまとめてください。 ※レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 ※原稿の欄外に文字数をご記入ください。 →様式はホームページからダウンロード。		11/19までにアップロード
■ 11月23日 研修日(午前か午後のどちらか片方に参加)			提出物はありません
■ [A2] 事前課題2	『基礎研修テキスト』上巻のP12～P31「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通する専門性が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながら、別紙の原稿用紙をお使いになるか、Word等で1,200字程度にまとめてください。 ※ レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 ※ 原稿の欄外に文字数をご記入ください。 →様式はホームページからダウンロード。		1/10までにアップロード
■ [A3] 事前課題3	所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察してください。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題について、別紙の原稿用紙をお使いになるか、Word等で1,200字程度にまとめてください。 ※ この課題をまとめるにあたっては、職場の先輩社会福祉士等にソーシャルワークの機能や社会福祉士の役割を必ず聞く。話を聞く方は、社会福祉士会会員の方でなくても構いません。 ※ レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 ※ 原稿の欄外に文字数をご記入ください。 →様式はホームページからダウンロード。 ※ 現在所属先がないなどの理由で、事前課題3を取り組めない場合、事前課題4の課題数を3分野に増やして提出してください。		
■ [A4] 事前課題4	所属組織(事前課題3)以外の2つの領域の社会福祉士にソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割、現状と課題についてお話しを聞いて、考察し、別紙の原稿用紙をお使いになるか、Word等で1,200字程度にまとめてください。 所属組織以外の社会福祉士に話が聞けない状況の場合は、e-ラーニングの都道府県社会福祉士会独自コンテンツ(・高齢分野・障がい分野・地域多文化分野)から2つの分野を選択し視聴の上、課題に取り組んでください。また、事前課題3に取り組むことができない方は、3つの分野を選択し視聴の上、課題に取り組んでください。 ※ レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 ※ 原稿の欄外に文字数をご記入ください。 →様式はホームページからダウンロード。		
■ [A5] e-ラーニング	e-ラーニング受講証明書 注意:講座視聴前チェックを行わないと次には進めません。 レポートの提出をお願いします。 レポート内容入力後、「提出する」ボタンをクリックしてください。「提出する」ボタンをクリックしないと、入力内容が保存されません。 ①社会福祉士に共通する専門性の理解 注意:事前課題2[A2]～4[A4]を作成した後に視聴するようにお願いします。		
■ 1月10日 集合研修ではなく、課題のアップロードのみ対応			

●課題を作成する時のポイント!①課題のタイトル、お名前、受講者番号をヘッダーに必ず記載。

②文字数には「①」は含みません。

●課題の作成に様式の規定があるものは、当会ホームページからダウンロードしてください。

課題の提出は、当会ホームページの「課題アップロードフォーム」からアップしてください。

提出物をアップロードする場合は、「科目、課題の種類」の選択を間違われぬ様にお気を付けください。

異なる科目や課題を混在してアップロードしないよう心がけ下さい。

●提出物を確認した上でのアップロードをお願いいたします。

基礎研修Ⅰ [G] 生涯研修制度科目独自		提出方法
課題名称	内容	締切日・方法
■ [G1] e-ラーニング	e-ラーニング受講証明書 ①生涯研修制度(講義90分) ②日本社会福祉士会の組織(講義30分) ③社会福祉士会のあゆみ(講義60分)	11/19までに 受講証明証と 事前課題を アップロード
■ [G2] 事前課題Ⅰ	「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解してください。 そのうえで、社会福祉士としての専門性について、あなたの考えをまとめ生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかを、別紙の原稿用紙をお使いになるか、Word等で1,200字程度にまとめてください。 ※レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 ※原稿の欄外に文字数をご記入ください。 →様式はホームページからダウンロード。	

基礎研修Ⅰ [B] 権利擁護・法学系科目Ⅰ		提出方法
課題名称	内容	締切日・方法
■ [B1] e-ラーニング	e-ラーニング受講証明書 注意:講座視聴前チェックを行わないと次には進めません。 レポートの提出をお願いします。 レポート内容入力後、「提出する」ボタンをクリックしてください。「提出する」ボタンをクリックしないと、入力内容が保存されません。 ①倫理綱領・行動規範の理解(講義90分)	1/20までに 受講証明証と 事前課題を アップロード
■ [B2] 事前課題Ⅰ	あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士の行動規範」と照らし合わせ、2つの項目を取り上げ、あなたの実践を「社会福祉士の行動規範」1項目につき1,200字程度にまとめてください。(1200字×2項目) ※レポートの文字数は、規定の文字数の前後2割までを有効とします。 →様式はホームページからダウンロード。	
■ 1月24日	研修日(午前か午後のどちらか片方に参加)	提出物はありません

●課題を作成する時のポイント!①課題のタイトル、お名前、受講者番号をヘッダーに必ず記載。

②文字数には「①」は含みません。

●課題の作成に様式の規定があるものは、当会ホームページからダウンロードしてください。

課題の提出は、当会ホームページの「課題アップロードフォーム」からアップしてください。

提出物をアップロードする場合は、「科目、課題の種類」の選択を間違われぬ様にお気を付けください。

異なる科目や課題を混在してアップロードしないよう心がけ下さい。

●提出物を確認した上でのアップロードをお願いいたします。